

事業名	事業箇所	地区名	事業主体																								
治山事業[水源地域緊急整備事業(国補)]	南アルプス市 須澤	御庵沢上流	山梨県																								
<p>(1) 事業概要</p> <p>① 課題・背景 本箇所は南アルプス市須澤地区に位置し、一級河川御勅使川へ流入する御庵沢の上流にあたる。林分が過密であるため森林の水源かん養機能が低下し、また集中豪雨により溪流の荒廃も顕著となっている。このため森林整備等により保安林の機能回復を早急に図る必要がある。</p> <p>② 整備目標・効果</p> <p>□ 主要目標 ○ 森林機能の維持・向上</p> <table border="0"> <tr> <td>要整備森林の状況(ㄱ)</td> <td>4 ≥ 3 ※</td> </tr> <tr> <td>林分密度(Ry)</td> <td>0.9 ≥ 0.8 ※</td> </tr> <tr> <td>山地荒廃率(%)</td> <td>3.6 ≥ 0.5 ※</td> </tr> </table> <p>□ 副次目標 ○ 土石流被害の防止</p> <table border="0"> <tr> <td>保全対象</td> <td>人家 24戸 県道 1200m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>公民館 2箇所 市道 1400m</td> </tr> <tr> <td>緊急度・危険度</td> <td>10 ≥ 10点※</td> </tr> <tr> <td>被害軽減額</td> <td>342 ≥ 340百万円※</td> </tr> </table> <p>(※：評価基準値)</p> <p>□ 副次効果 —</p>		要整備森林の状況(ㄱ)	4 ≥ 3 ※	林分密度(Ry)	0.9 ≥ 0.8 ※	山地荒廃率(%)	3.6 ≥ 0.5 ※	保全対象	人家 24戸 県道 1200m		公民館 2箇所 市道 1400m	緊急度・危険度	10 ≥ 10点※	被害軽減額	342 ≥ 340百万円※	<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>① 公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 森林法第41条第1項に規定された「保安施設事業」に該当</p> <p>② 事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 森林法第41条第3項の規定により都道府県知事が整備</p> <p>③ 経済妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 5.51 > 1.0</p> <p>・ 便益(B) = 982百万円 ・ 費用(C) = 178百万円</p> <p>④ 事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 要整備森林 21.9ha の整備を実施し、森林状態 4（林内暗く下層植生なし）から 1（林内明るく立体的樹冠を構成）へ導く</p> <p>⑤ 整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効</p> <p>⑥ 環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 切土盛土面は緑化し、裸地を残さない</p> <p>・ 使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する</p> <p>⑦ 事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ 全域県有林内であり、計画調整済み</p> <p><妥当性評価></p> <p>・ 7項目全て妥当であることから、妥当と判断する</p> <p>(4) 事業間優先度評価</p> <p>・ 貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴ 優先度評価：SI</p> <p>総合評価 <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない <input type="checkbox"/></p> <p>・ (3) 及び (4) の結果から実施</p>											
要整備森林の状況(ㄱ)	4 ≥ 3 ※																										
林分密度(Ry)	0.9 ≥ 0.8 ※																										
山地荒廃率(%)	3.6 ≥ 0.5 ※																										
保全対象	人家 24戸 県道 1200m																										
	公民館 2箇所 市道 1400m																										
緊急度・危険度	10 ≥ 10点※																										
被害軽減額	342 ≥ 340百万円※																										
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>① 整備内容 谷止工 6基 森林整備 21.9ha</p> <p>② 整備期間 平成23～平成25年度</p> <p>③ 総事業費 約192百万円（国費96百万円(5/10) 県費96百万円(5/10)）</p> <p>④ 全体計画</p> <table border="0"> <tr> <td>平成23年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td>森林整備 21.9ha</td> <td>64百万円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td></td> <td>64百万円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td></td> <td>64百万円</td> </tr> </table> <p>⑤ 既整備内容・期間・事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>平成9年～平成12年</td> <td>谷止工 6基</td> <td>198百万円</td> </tr> <tr> <td>平成14年</td> <td>谷止工 2基</td> <td>51百万円</td> </tr> <tr> <td>平成15年</td> <td>谷止工 2基</td> <td>61百万円</td> </tr> <tr> <td>平成16年</td> <td>谷止工 1基</td> <td>62百万円</td> </tr> </table>		平成23年度	谷止工 2基	森林整備 21.9ha	64百万円	平成24年度	谷止工 2基		64百万円	平成25年度	谷止工 2基		64百万円	平成9年～平成12年	谷止工 6基	198百万円	平成14年	谷止工 2基	51百万円	平成15年	谷止工 2基	61百万円	平成16年	谷止工 1基	62百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p>省略</p>	
平成23年度	谷止工 2基	森林整備 21.9ha	64百万円																								
平成24年度	谷止工 2基		64百万円																								
平成25年度	谷止工 2基		64百万円																								
平成9年～平成12年	谷止工 6基	198百万円																									
平成14年	谷止工 2基	51百万円																									
平成15年	谷止工 2基	61百万円																									
平成16年	谷止工 1基	62百万円																									